

## 低入札価格調査の実施概要

業務名：豊沢川農業水利事業 豊沢ダム県道12号線特定測量他用地測量調査業務

調査の対象となった業者名：東北エンジニアリング(株)

| 調査項目                              | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-----------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 当該価格により入札した理由                  | 東北エンジニアリング(株)(以下「応札者」という。)は、企業方針として資格取得を奨励しており、土地改良補償士6名、土地改良補償業務管理者15名をはじめとした多くの資格者を有している。<br>応札者は、現時点において契約金額500万円以上の手持ち業務が5件あるものの、管理予定技術者の用地補償業務の実績と経験を構築するため、本業務の入札に当たり、社内で検討した結果、現在の技術者の体制で作業を効率的に進めることができると判断し、品質確保を大前提としつつ、積算上の諸経費を企業努力により極力削減して入札を行った。<br>なお、品質確保が大前提であり、必要な人員配置による業務実施体制は確保されていることを確認した。 |
| 2. 入札価格の内訳書、内訳書に対する明細書            | 直接測量費は予定価格と同水準が確保されている。<br>諸経費は、調査基準価格を算出する際の割合48%を乗じたものを考慮し、その上で企業運営が可能な額を計上しているとの回答があり、決算書と合わせて経営状態についても確認した。                                                                                                                                                                                                   |
| 3. 当該業務の履行体制                      | 業務実施体制は、管理技術者、照査技術者、担当技術者(3名)の計5名体制とし、また、東北管内の指定調査機関に再委託を予定していることを確認した。                                                                                                                                                                                                                                           |
| 4. 配置予定技術者名簿                      | 本業務に携わる技術者の要件である資格について、登録証明書の写しにより確認した。                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 5. 手持ちの建設コンサルタント業務等の状況            | 他の業務と兼務しており、当方の業務と重複する期間もあるが対応可能であることを確認した。                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 6. 手持ち機械等の状況                      | 本業務で使用する機器について、応札者が所有していることを確認した。                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 7. 過去において受注・履行した同種又は類似の業務の名称及び発注者 | 管理技術者及び担当技術者全員が、国または県の業務経験があることを確認した。                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 8. 当該業務の品質確保計画の内容                 | 今回資料として提出のあった「当該業務の品質確保計画」に則って、成果品質の確保に努めることを確認した。                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 9. 決算報告書                          | 直前3年間の決算報告書(貸借対照表、損益計算書等)により確認したところ、経営上問題ないものと判断する。                                                                                                                                                                                                                                                               |